【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成30年7月17日
【会社名】	日本ユニシス株式会社
【英訳名】	Nihon Unisys, Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　平岡　昭良
【本店の所在の場所】	東京都江東区豊洲一丁目1番1号
【電話番号】	03（5546）4111（大代表）
【事務連絡者氏名】	財務部長　今井　泰広
【最寄りの連絡場所】	東京都江東区豊洲一丁目1番1号
【電話番号】	03（5546）4111（大代表）
【事務連絡者氏名】	財務部長　今井　泰広
【縦覧に供する場所】	関西支社 （大阪市北区大深町3番1号） 中部支社 （名古屋市中区栄一丁目3番3号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

平成30年6月27日付で金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項及び第2項第2号の2の規定に基づき提出した新株予約権の発行に関する臨時報告書の記載事項のうち、第7回①新株予約権および第7回②新株予約権につき「発行価格」及び「発行価額の総額」が平成30年7月13日に確定しましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

（注）訂正個所には下線を付しております。

Ⅰ.日本ユニシス株式会社第7回①新株予約権（株式報酬型）

(3) 発行価格

（訂正前）

新株予約権の払込金額は、次式のブラック・ショールズ・モデルにより以下の②から⑦の基礎数値に基づき算定した１株当たりのオプション価格（1円未満の端数は四捨五入）に付与株式数を乗じた金額とする。

$$C = Se^{-qT}N(d) - Xe^{-rT}N\left(d - \sigma\sqrt{T}\right)$$

ここで、

$$d = \frac{\ln\left(\frac{S}{X}\right) + \left(r - q + \frac{\sigma^2}{2}\right)T}{\sigma\sqrt{T}}$$

①1株当たりのオプション価格（C）
②株価（S）：平成30年7月13日の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値（終値がない場合は、翌取引日の基準値段）
③行使価格（X）：1円
④予想残存期間（T）：3.89年
⑤株価変動性（σ）：3.89年間（平成26年8月24日から平成30年7月13日まで）の各週の最終取引日における当社普通株式の普通取引の終値に基づき算出した株価変動率
⑥無リスクの利子率（r）：残存年数が予想残存期間に対応する国債の利子率
⑦配当利回り（q）：１株当たりの配当金（平成30年3月期の実績配当金）÷前記②に定める株価
⑧標準正規分布の累積分布関数（N（・））

（訂正後）

新株予約権1個当たり　257,200円　（1株当たり2,572円）

(4) 発行価額の総額

（訂正前）

未定

（訂正後）

98,803,200円

Ⅱ.日本ユニシス株式会社第7回②新株予約権（株式報酬型）

(3) 発行価格

（訂正前）

新株予約権の払込金額は、次式のブラック・ショールズ・モデルにより以下の②から⑦の基礎数値に基づき算定した１株当たりのオプション価格（1円未満の端数は四捨五入）に付与株式数を乗じた金額とする。

$$C = Se^{-qT}N(d) - Xe^{-rT}N\left(d - \sigma\sqrt{T}\right)$$

ここで、

$$d = \frac{\ln\left(\frac{S}{X}\right) + \left(r - q + \frac{\sigma^2}{2}\right)T}{\sigma\sqrt{T}}$$

①1株当たりのオプション価格（C）
②株価（S）：平成30年7月13日の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値（終値がない場合は、翌取引日の基準値段）
③行使価格（X）：1円
④予想残存期間（T）：3.89年
⑤株価変動性（σ）：3.89年間（平成26年8月24日から平成30年7月13日まで）の各週の最終取引日における当社普通株式の普通取引の終値に基づき算出した株価変動率
⑥無リスクの利子率（ｒ）：残存年数が予想残存期間に対応する国債の利子率
⑦配当利回り（q）：１株当たりの配当金（平成30年3月期の実績配当金）÷前記②に定める株価
⑧標準正規分布の累積分布関数（N（・））

（訂正後）

新株予約権1個当たり　257,200円　（1株当たり2,572円）

(4) 発行価額の総額

（訂正前）

未定

（訂正後）

45,284,800円